

全国一体化のビッグデータセンター協同・革新体系におけるコンピューティングハブの実施プラン

調査部アジア調査チーム研究員
劉家敏
03-3591-1384
jjamin.liu@mizuho-ir.co.jp

【要点】

- 中国国家発展改革委員会・工業情報化部等4部門は、2021年5月26日に共同で「全国一体化のビッグデータセンター協同・革新体系におけるコンピューティングハブの実施プラン」（中国語名「全国一体化大数据中心协同创新体系算力枢纽实施方案」、以下「実施プラン」）を発表した。
- 2020年12月発表の「全国一体化のビッグデータセンター協同・革新体系の整備加速に関する指導意見」では、政府・企業間、産業間、地域間の協同的なデジタル化を推進し、ビッグデータ関連産業の質の高い発展を図るという発展方向が示された。それに基づき、経済規模が大きい東部地域で生成・記録される膨大なビッグデータを、電力価格やエネルギー消費量が比較的に低い西部地域で演算処理するプロジェクト（中国語では「東数西算」プロジェクト）を推進する上で欠かせない国家ハブノードの整備を加速するために、制定したのが、この「実施プラン」である。
- 「実施プラン」では、国家ハブノードの整備に関わる9大重点任務が示された。具体的には、①グリーン・集約的建設の強化（省エネルギー基準の引き上げ等）、②コア技術の突破推進（ソフトウェア・ハードウェア製品の大規模応用の促進等）、③ネットワークの相互接続の加速（データセンタークラスター間に、データセンタークラスターと主要都市との間における高速データ通信ネットワークの整備等）、④エネルギー供給の保障強化（再生可能なエネルギーの利用促進等）、⑤エネルギー消費に対するモニタリング・管理の強化（モニタリングメカニズム・技術体系の健全化等）、⑥コンピューティングサービスの向上（政府・企業部門のコンピューティング資源の統合促進等）、⑦秩序あるデータ流通の促進（データの共有・開放と融合的応用の促進等）、⑧データのスマート応用の深化（一体化した都市運営頭脳の実施等）、⑨データの安全性確保（リスクの識別・防止技術、データの匿名化技術、コンプライアンス認証の強化等）、である。
- 「実施プラン」では、上述の重点任務を遂行する上で欠かせない保障措置も示された。それは、実施推進の加速（計画・協調・業務推進メカニズムの健全化等）、政策支援の強化（関連政策の試行等）、プロジェクトに対する保障の強化（パイロット・プロジェクトの実施推進等）、である。

【構成(概要)】

「全国一体化のビッグデータセンター協同・革新体系におけるコンピューティングハブの実施プラン」
(発改高技 [2021] 709号)

成立日：2021年5月24日、発表日：2021年5月26日

1. 指導思想・基本原則・全体方針：データセンター、クラウドサービス、データの流通・管理・応用・安全性確保等に関する全体計画・協調性向上・設計の一体化を推進し、質の高いコンピューティングとデータの効率的流通ができるビッグデータ関連産業の育成を加速するとの指導思想の下、全体計画、グリーン・集約的發展、自主的革新、安全性・信頼性向上を基本原則とし、エネルギー構造、産業配置、市場發展、気候・環境等に基づき、京津冀(北京・天津・河北)、長江デルタ(上海・江蘇・浙江・安徽)、粵港澳大湾区(広東・香港・マカオビッグベイエリア)、成渝(成都・重慶)及び貴州・内モンゴ・甘肅・寧夏等において、全国一体化のコンピューティングネットワークを形成する国家ハブノードを配置し、ビッグデータセンター協同・革新体系を構築する。
2. ノードの位置付け：ユーザー数が多く応用ニーズも高いハブノード(京津冀等)では、都市内部と周辺地域におけるデータセンターの配置等に、グリーン發展の潜在性が高く再生可能な資源が豊富で気候も快適なハブノード(貴州等)では、コンピューティングサービスの品質向上と効率化等に、ハブノード以外の地域では、地元ニーズを充足するデータセンターの整備等に重点を置く。
3. データセンターの配置：データセンターのクラスター化(超大・大型データセンターのクラスター化促進等)、②都市内部のデータセンター(既存データセンターの改造・グレードアップの推進等)。
4. 国家ハブノードの重点任務：①グリーン・集約的建設の強化(省エネルギー基準の引き上げ等)、②コア技術の突破推進(ソフトウェア・ハードウェア製品の大規模応用の促進等)、③ネットワークの相互接続の加速(データセンタークラスターの間、データセンタークラスターと主要都市との間における高速データ通信ネットワークの整備等)、④エネルギー供給の保障強化(再生可能なエネルギーの利用促進等)、⑤エネルギー消費に対するモニタリング・管理の強化(モニタリングメカニズム・技術体系の健全化等)、⑥コンピューティングサービスの向上(政府・企業部門のコンピューティング資源の統合促進等)、⑦秩序あるデータ流通の促進(データの共有・開放と融合的応用の促進等)、⑧データのスマート応用の深化(一体化した都市運営頭脳を整備等)、⑨データの安全性確保(リスクの識別・防止技術、データの匿名化技術、コンプライアンス認証の強化等)。
5. 保障措置：①実施推進の加速(計画・協調・業務推進メカニズムの健全化等)、②政策支援の強化(関連政策の試行等)、③プロジェクトに対する保障の強化(パイロット・プロジェクトの実施推進等)。

* 中国語全文は、https://www.ndrc.gov.cn/xxgk/zcfb/tz/202105/t20210526_1280838.html
から入手可能 (2021年6月28日アクセス)

以 上

●当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、ご自身の判断にてなされますようお願い申し上げます。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。なお、当社は本情報を無償でのみ提供しております。当社からの無償の情報提供をお望みにならない場合には、配信停止を希望する旨をお知らせ願います。